# 国際的センサメーカーのロイツェがJapan Pack 2023に初出展

ドイツに本社を置く国際的なセンサメーカーのロイツェ（Leuze）は、東京ビックサイトにて2023年10月3日

（火）-10月6日（金）に開催されるJapan Pack 2023に初出展します。本展示会において、私たちは自動包装プロセスに高い性能水準と信頼性をもたらす革新的なソリューションをご提案します。中でも注目なのは、強力な画像処理ツールと設定が容易なソフトウェア、交換式レンズを採用したオールラウンダーモデル「シンプルビジョンセンサIVS 1048i」です。



食品や医薬品、化粧品など消費財業界における包装工程の自動化では、柔軟性・効率・インテリジェンスという3つの前提条件が重要です。ロイツェの専門スタッフは、包装に対する具体的な要求や仕様をもとに、こうした条件の実現につながるノウハウをご提案できます。どんなニーズであったとしても、目的は包装システムの稼働率を最大限に高めると同時に、プロセスと製品の両面で安全性とトレーサビリティを確保することでしょう。包装システム・ソリューションの最適化を図るために、ロイツェがご提供できる最新のセンサ技術について詳しく知りたいという方は、Japan Pack 2023にお越しください。ロイツェは、確かな技術パートナーであるケーメックス・オートメーション（K.MECS Automation）社と共同で展示ブースを構えます。同社は、高品質な自動化設備や制御盤機器、エンコーダ、ロボット周辺機器、ケーブル、コネクタなどの製品を総合的に提供している日本の販売代理店です。

Japan Pack 2023の来場登録はこちら：

[**https://leuze.com/ja-jp/company/trade-shows-and-events/japan-pack-2023**](https://leuze.com/ja-jp/company/trade-shows-and-events/japan-pack-2023)

# 東京ビッグサイトで開催のJapan Pack 2023では、ぜひ東ホール4・小間番号219のブースへ

2023年10月3日（火）から6日（金）にかけて開催される国際展示会Japan Pack 2023にお越しいただくと、包装分野のバリューチェーンを支えているロイツェの注目製品を多数ご覧になれます。コモディティ製品の包装から飲料充填やラベル検出、医薬品包装、後工程（二次包装）/パレタイズまで市場分野を問わず、技術的な差別化を実現する数多くの革新的で利用が容易なソリューションをロイツェのスタッフがご提案します。特に注目いただきたい製品として、不良品を確実に識別するためのシンプルビジョンセンサIVS 1048iと、包装ラインでの視覚的な監視を容易にする産業用IPカメラLCAM 308があります。

# ・シンプルビジョンセンサIVS 1048i

このオールラウンドな能力をもつセンサは、製品を検出・特定・検査して、決して不良品を見逃しません。高性能な画像処理ツールと簡単設定のソフトウェア、交換式レンズを備えたロイツェのシンプルビジョンセンサIVS 1048iは、その卓越した性能と効率により、包装ラインに確実なメリットをもたらします。同センサの画像処理ツールの高性能さを支えているのが、高い処理精度と簡単操作のGUI、プロセスの柔軟性を高められる交換式レンズです。

# ・産業用IPカメラLCAM 308

消費財業界にとって、包装ラインの効率的な流れやシステムの高い稼働率は重要な評価基準ですが、同時に何か問題が起きたときのトレーサビリティも、素早く確実に障害を解消するうえでとても重要な役割を果たします。当社がご提案する産業用IPカメラLCAM 308は、自律的に動作し、障害の発生に備えて直近60秒間の映像をリングメモリに記録します。また、スナップショット・モードによって、例えば段ボール箱の中身を記録するなど、1枚の静止画を取得することもできます。問題の発見に備えて、LCAM 308産業用IPカメラでは過去60秒間をループ録画します。



# ・コモディティ製品の包装

製品の種類を問わずその包装を高い信頼性で検出したいとき、1つのセンサですべてに対応できるという状況になれば、それは本当に大きなメリットです。包装の材質が変わっても再調整の必要がないロイツェ の動的参照拡散型センサDRT 25Cをお使いください。そのほか、各製品包装用途向けのソリューションにはLS25Cもあります。このLS25Cは、市場でもっともパワフルな透過型光電センサであり、アルミ蒸着によって製造されるような不透明な金属化フィルムであっても透光します。さらに、HT25C XLは、非常に長い光点を持つ革新的な拡散センサであり、効果的に背景の影響を抑制できるため、透明なトレイなどの包装材料に対して最適です。また、ダブルシートの問題が懸念される場合には、モニタリング・ユニットVDBと超音波センサDB18を使うことで、非常に薄い包装材料が複数重なっていないかを確実に検出できるようになります。

# ・医薬品包装

医薬品の包装アプリケーションには衛生や洗浄に関する厳格な仕様がありますが、これに応えるためにフォーク形光電センサGSL 08Bは、防食性に優れたステンレス鋼製ハウジングを採用し、IP67という高い保護等級を実現しています。トランスミッタとレシーバを1つのデバイスとしてまとめた同センサは、包装工程や包装のための位置決めを高速かつ正確に検出します。

# ・飲料充填

偏光回帰反射型光電センサPRK 18は、濡れた場所でも安定した検出を行うことができる実績のあるセンサです。トランスミッタとレシーバを同じハウジング内に備えており、ユーザー制御による感度調整で、透明度の高いボトルを正確に検出します。

# ・ラベル検出

高い搬送速度においてラベルの有無やその位置精度を判定するという難しい課題を克服するため、ロイツェでは超音波式と光学式という2つの検出方法を1つのハウジングに複合化するというスタイルで世界初となるGSX14Eセンサを提供しています。この革新的で信頼性の高いフォーク形センサは、さまざまなラベルの検出が求められるアプリケーションや、従来は種類の異なる複数のセンサを必要としたようなタスクに特に適しています。

# ・後工程（二次包装）/パレタイズ

二次包装やパレタイジング作業においてプロセスの本質的な安全性を実現するためにはライトカーテンELC 100が適しています。必要な動作距離が6mまでの用途なら、簡単に統合することができ、高い性能を発揮します。

ロイツェ製品を既に使っているというお客様、これから使ってみたいというお客様、皆様にJapan Pack 2023でお会いできることを楽しみにしています。実際に抱えておられる問題について、ロイツェのスタッフは、その解決策を一緒に考えてまいります。私たちの目標は、常に進化している包装アプリケーションにおいて、永続的なお客様の成功を実現することです。

詳しくは公式ウェブサイト（日本語）：<https://leuze.com/ja-jp>をご覧ください。インタビューのご要望もお気軽にお知らせください。

ロイツェ（Leuze）について

ロイツェのSensor People（従業員）は、好奇心と決意をもって、60年以上にわたり産業オートメーションにおける革新と技術的なマイルストーンを生み出してきました。私たちの原動力はお客様の成功です。昨日。今日。そして、明日へ。技術リーダーであるロイツェのハイテク製品群には、自動化技術分野のさまざまなセンサが含まれています。その中には、スイッチングセンサ、測定センサ、識別システム、データ伝送および画像処理ソリューションなどがあります。セーフティエキスパートとして、ロイツェは作業安全のための部品、サービス、ソリューションにも焦点を当てています。ロイツェは、Sensor Peopleが広範で具体的なアプリケーションのノウハウと長年の経験を持つ中核産業分野に集中しています。例えば、イントラロジスティクス、包装産業、工作機械、自動車産業、ラボ・オートメーションなどです。ロイツェは1963年に設立され、本社は南ドイツのオヴェン/テックにあります。現在、Sensor Peopleは世界中に約1,600名おり、常に変化し続ける産業分野でお客様を成功に導くため、前進と変革への決意と情熱を持って働いています。ロイツェは、技術コンピテンスセンター、21の支社、40以上の国際販売代理店にサポートされています。

公式ウェブサイト（日本語）：https://leuze.com/ja-jp

# Leuze Japan（ロイツェ・ジャパン）

〒106-0044 東京都港区東麻布1-23-5 PMCビル3階池上 （いけがみ）

電話番号: +81 080-4162-3339

[info-japan@leuze.com](mailto:info-japan@leuze.com)

https://leuze.com/ja-jp